

時代の変化に負けず前に進む力とは

校長 吉坂 実

令和3年度(丑年)もあと一ヶ月。今年もコロナの話題が尽きない一年で終わりそうです。そのような中でも、社会全体を見渡すと東京オリンピック・パラリンピックの開催、車も自動走行、3Dプリンターによるモノづくり、自動翻訳機の進化、キャッシュレス化が進み、通信販売の増加等多岐にわたる生活スタイルの変化が見られます。

加速度的に変化する社会にあって未来を担う子供たちに必要な力とは何でしょうか。

- ① ノーベル物理学賞受賞者の故・赤崎勇(川辺郡知覧村で生まれ鹿児島市で育った)氏は、「一人一人が目標に向かって意欲を持つこと、チャレンジしようとする事」が大切とも言っています。
- ② 多くの企業面接で新入社員に求める力は、16年連続で「コミュニケーション能力」との報告があります。ある大学生が新聞投稿で「自分の気持ちや感情を言葉にして相手に伝えることが一番難しい。」と述べていました。
- ③ 5月に3年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査結果によると、国語で自分の考えを簡潔にまとめて書くこと、数学で事象を説明することなどが苦手と分析されています。

立神中学校では2学期を「充実・挑戦」の学期と位置付けました。体育大会や文化祭では一人一人の生徒が自分の力を十分発揮できたと感じています。全身で表現した体育大会、観衆の心を魅了した劇やステージ発表、力作揃いの展示等、立中生の表現力に感心するばかりです。これらの体験がまさしく時代の変化に対応する力となるものと信じています。

市中学生弁論大会で最優秀賞に輝いた桑原瑛太さんは、「この地球上で、いつ何が起るか分からない状況・・・この瞬間をもっと大切に・・・先のことを考えて生きていかなければならない」と訴えました。

当たり前のことを、牛歩のようにゆっくりでいいから確実にできる立神中生に一人一人がなれるように努力していきましょう。

最後に、鹿児島出身の文学家・海音寺潮五郎氏は言っています。「私の人間美学はここで形成された。」私たちの子供たちが、ここ立神・枕崎が人生の基盤と胸張って歩けるよう保護者・地域の方々と共に育てていきたいと思えます。

2年生修学旅行

先月の26日(火)・27日(水)に2年生の修学旅行が行われました。

屋久島での2日間で、白谷雲水峡や千尋の滝など世界自然遺産の美しさや素晴らしさを体験することができました。



第28回文化祭・芸術鑑賞会

5日(金)に行われた文化祭では、各学年の舞台発表や合唱が披露され、「百花繚乱」のテーマにふさわしい内容となりました。



午後の芸術鑑賞会では、みやまコンセルの「おとどけコンサート」が行われ、プロの演奏を間近で聴くことができました。

市教科部会研究授業(社会・保健体育)

16日(火)の5校時に、社会科の研究授業が行われました。

歴史の「明治維新と立憲国家への歩み」の部分で、岩倉具視による使節団をすごろくで楽しく学ぶことができました。2年2組の皆さんと鹿倉先生、お疲れさまでした。



19日(金)の5校時に、保健体育科の研究授業が行われました。球技のバレーボールで、「三段攻撃を成功させるポイント」について、タブレットも活用しながら学びました。2年1組の皆さんと西田(智)先生、お疲れさまでした。

入賞おめでとうございます

枕エコプロジェクトポスターコンクール	枕エコ賞	1年2組	山神 美音
読書感想文コンクール	特選	2年1組	鮫島 花音
	入選	2年2組	大城ののか
		2年2組	吉元 愛理
		1年2組	柴村 夏琉

12月の主な行事等

- 2日(木) 第2回校区青少年育成地域懇談会
 - 3日(金) 1・2年授業参観(5校時)、学年PTA(6校時)
 - 5日(土) ふるさと美化活動
 - 6日(月) 全学年持久走大会に向けた試走(6校時)
 - 9日(木) 一人二鉢活動(4校時)、性に関する指導(5校時)
 - 冬休み生活設計(6校時)
 - 10日(金) 道徳研究授業(2年1組)、心の教育の日
 - 11日(土) 校内持久走大会(1~3校時)
 - 市P連委嘱公開(桜山小)
 - 14日(火) 持久走大会予備日(5・6校時)
 - 15日(水) 3年保育実習(2・3校時)
 - 16日(木) 朝の読み聞かせ
 - 17日(金) 市民あいさつ運動
 - 南薩地区専門高校フェスタ(1年 5・6校時)
 - 18日(土) 青少年育成の日
 - 19日(日) 家庭の日、食育の日
 - 20日(月) 門松づくり
 - 21日(火) 立中きずなの日
 - 23日(木) 給食終了、学級・学校専門部会(6校時)
 - 24日(金) 終業式、大掃除
- 今年も残りわずかとなりました。師走も元気に過ごしましょう。